
「自己調節型鎮痛法におけるフェンタニルとモルヒネの比較調査」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025年3月1日から2025年10月31日の間に全身麻酔手術で人工関節置換術（膝・股）を行い、術後疼痛管理チームが介入し自己調節型鎮痛法を用いた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

医薬品の供給不足などの際でも、安心安全な全身麻酔後の疼痛管理や副作用対策を講じるために使用医薬品の比較を調査します。

3. 研究期間

院長の許可後～2028年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年4月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

電子カルテの診療記録及び手術記録より患者背景、血液検査データ、処方内容、周術期の経過、鎮痛薬の使用状況などを用います。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である土井 克史が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

全身麻酔手術で人工関節置換術（膝・股）を行い、術後疼痛管理チームが介入した患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 麻酔科 土井 克史（研究責任者）

埼玉医科大学病院 薬剤部 横田 敬之

埼玉医科大学病院 薬剤部 堀川 智史

埼玉医科大学病院 薬剤部 眞壁 秀樹
埼玉医科大学病院 看護部 川村 日輪
埼玉医科大学病院 看護部 酒本 陽平
埼玉医科大学病院 麻酔科 三枝 勉

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

カルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 薬剤部 横田 敬之(研究事務局)
住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
電話：049-276-1752（土日祝日を除く 8:30-17:30）
メールアドレス：yoko1213@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：自己調節型鎮痛法におけるフェンタニルとモルヒネの比較調査

○研究責任者：埼玉医科大学病院 麻酔科 土井 克史